

THE DAY



NEWS LETTER

2025 / 3 / 1 Noboru Morishige

YouTube 森繁昇チャンネル



友達、親戚、家族、兄弟姉妹、このレターを読んでくださる皆さん 2025年3月1日

その後、皆さん元気でしょうか？皆さんが元気にしておられることを心から願っています。

「いつまでも残るものは信仰と希望と愛です。
その中で一番すぐれているのは愛です。」

新約聖書第一コリント人への手紙 13章 13節

この言葉から、「希望」はいつまでも残るのです。それは聖書に書いてあるゴスペル・永遠の命の希望のことです。人は人生の中で、いろんなことに対して希望を持ちますが、ゴスペルの希望以外の希望について言えば、人生の最後にやって来る「死」がすべての希望を奪ってしまうのです。希望が途中で消えてしまう？無くなってしまう？そのことは、誰も、本当は耐えられなくて、受け入れられません。ですから、そのことに対して人は、「仕方がない」とか「諦めなければならぬ」と自分に言い聞かせて、それを後ろにしようとするのです。しかし、本当は、心の中で、「仕方がないからだけでは、諦められない」のです。そう思いませんか？

たった一人で

私はこれまでゴスペルを伝えてきましたが、ほとんどの場合、「現実的じゃあない」「作り話じゃん」「そんなん信じれんよ」と言われて、話がそこから続かなくなるのです。しかし、ゴスペルの中に、ある程度、現実のこととして考えられる内容があると私は思うのです。その一つは、今回書く「希望」です。

ゴスペルのメッセージに関して、それがどの内容であったとしても、それが「現実かもしれない」と考えられるための一つの条件があります。それは、それぞれの人が、最低自分に素直になること、自分に正直になるということです。素直とか正直というと、何かきれいごとのようで、「無理」と言うかもしれませんが、言い換えれば、「自己中」で考える、自分だけで考えてみるということです。ゴスペルの内容を現実の生活と合わせて考える時に、他の人のことはおいておいて、たった一人で考えてみるのです。

ゴスペルは、天と地のすべてのものを造られた神のことであり、神は、神を求める人に、神ご自身とゴスペルの真理を教えてくださいます。

永遠の命の希望

私たちはさまざまな時に、希望という願いを持って生きてきました。しかし、自分の命がなくなってしまふことで希望がなくなるというのは、人が生きてる中で一番悪いことだと私は思います。「仕方がないからだけでは、諦められない」のが本心だと思うのです。

ですから、その思いのままに死を迎えてはいけません。人は、死んでも、まだ、なくならない希望があるからです。それは天と地のすべてを造られた真の神の愛と、心一つで、イエスに全ての罪を赦された者に与えられる、天国での永遠の命です。永遠の命に対する希望です。人は、イエスにその希望もらうまで、死ぬ用意はできないのです。

「君は死んで行く！用意はできてるか？」

※おじいちゃんが死ぬ おばあちゃんが死ぬ
父さんが死に 母さんが死に 兄さん姉さんも
弟が死ぬ 妹が死ぬ 妻に夫 奥さん主人に
ポチもタマも死ぬ
息子が死ぬ 娘が死ぬ 嫁が死に 婿が死に
孫にひ孫も
おじさんが死ぬ おばさんが死ぬ
いそこにはとこ 甥も姪も 義理の父母も死ぬ
死ぬんだなんて嫌な気持ち
そんな話は聞きたかないよ
できるだけ考えないようにしているうちに
自分が死ぬっていうことを忘れてしまうのさ
目を覚ませ
君は死んでいく！用意はできてるか？

※町で死ぬ 村で死ぬ 山で川で海で畑で
そこら中で死ぬ 病院で死ぬ
自分の家で死ぬ 台所か居間か風呂かトイレか
玄関先で死ぬ
金持ちが死ぬ 貧乏人が死ぬ
知ってる人が 知らない人が
友達が死ぬ 有名人が死ぬ ホームレスが死ぬ
朝でも 昼でも 夕暮れ時でも
真夜中にも死ぬ
あの人だけが死ぬんじゃないよ
この人だけが死ぬんじゃないよ
他の人だけが死ぬんじゃないよ
君の番も来るからさあ
そんなに泣かなくてもいいさ
涙や悲しみを無駄にしなくても
君は死んでいく！用意はできているか？

※交通事故で死ぬ 飛行機事故で死ぬ
病気の人でも元気な人も思いがけなく死ぬ
戦争で死ぬ 自殺して死ぬ
撃たれて 刺されて 絞められ 叩かれ
殺人犯も死ぬ
歩いてて死ぬ 走ってて死ぬ 働いていて

遊んでいて ぶらぶらしてて死ぬ
頑張る人も 頑張らない人も
年寄り 若者 子供に 赤ちゃん
生まれる前に死ぬ
ちょうど車にはねられて死んだ犬が
何度もひかれていたうちに
だんだん乾いてきて ついにはほこりとなって
風に吹き飛ばされてなくなるように
人も塵になるのさ
君は死んでゆく！用意はできてるか？

笑ってる人が死ぬ 泣いてる人も死ぬ
親切な人 意地悪な人 ガッツのある人も
おこりっぽい人も 優しい人も
威張っている人 騙している人
騙されてる人も
会長が死ぬ 社長が死ぬ
専務に常務 部長に次長に課長に係長
新入社員が死ぬ
サラリーマン全部死ぬ 政治家 先生 警察
お医者 葬儀屋も死ぬ

たとえ人が世界を全部自分のものとしても何に
なろう！もし永遠の命を損じたら！
しかし、造り主の愛をもらう者が
死んでもまた生きるのなら
誰がこの話を聞き捨てにできようか
造り主に罪を赦される者が
死んでもまた生きるのなら
誰がこの話を聞き捨てにできようか
死ぬんだなんて嫌な気持ち
そんな話は聞きたくないよ
できるだけ考えないようにしているうちに
自分が死ぬっていうことを忘れてしまうのさ
目を覚ませ！
君は死んでいく！用意はできてるか？
君は死んで行く用意は 君は死んでいく用意は
君は造り主に会う用意はできてるか？

ジョン・ボストロム

ちょうどこのレターを書いている最中でした。ジョンの娘のルッチャンからメールが届いた。

2月10日 16:28「パパが今朝救急車で運ばれて集中治療室にいます。お祈りお願いします。また詳細がわかったら連絡します。」「わかった。祈っています。」

2月11日 1:45「パパは神様と一緒にいます。」「どうした???」ルッチャンから電話。ジョンが天国へ行ったことを聞いた私は、ただ大きな叫び声を上げて泣いていた。

ゴスペルは、イエス・キリストを知って、イエスの愛をもらい、罪を赦され、この世での命が終わった後天国でよみがえり、イエスと一緒に永遠に生きるのです。間違いありません。しかし、それでも、この世での死は悲しいものです。それは、はじめ、死は神の御心ではなく、悪魔の誘惑に負けたアダムとイブが神に逆らって木の実を食べて罪を犯したことによって、この世では、死が人を支配するようになったのです。だから、悲しいのです。

しかし、神は、人間の罪の問題や、悪魔の策略の、まだその上を行きます！神が、全てを支配しておられるからです。罪のない神の子イエス・キリストが命を捨てて、人の代わりに死という罰を受けてくださり、そして三日目に生き返ってくださったのです。イエスが人間の罪の罰を受け、再び生き返ることによって、悪魔の策略である死を打ち滅ぼしたのです。それで、誰でもイエス・キリストを自分の罪からの救い主と心に受け入れるなら、その人は、すべての罪が赦され、そして、この世の人生が終わった後で、死に勝って天国でよみがえり、イエス・キリストと一緒に、永遠に生きるのです。これがゴスペルです。神の良い知らせです！

この世では、イエス・キリストとイエス・キリストの愛以外には、なくならない希望は何もないのです！天と地のすべての造り主なる神から与えられる人類の救いは、イエス・キリストの他に、

何も与えられていないのです！イエス・キリストは人類のたった一人の希望なのです。

前夜式「それでは、いかに生きるべきか？」

ジョンは59歳でした。私がジョンに会ったのは1990年のはじめ頃だったと思います。本当に長い間、彼と彼の教会の人たちと一緒にイエス様を伝えさせてもらって



てきました。子どもたちの夏のキャンプ、また、教会、施設でのコンサートなどでも一緒にイエス様を伝えました。わたしが知ってる限り、ジョンは人を助けるのが一番速い！人に仕え、人を助け、人を励まし、自分を人に与えるのが得意。お世辞じゃなくて、マジ、私はそう思うのです。とてつもない数の人と関わっていました。もちろん、奥さんと家族を大事にしていました。彼を通してイエス様から習ったことは私にもたくさんあります。

前夜式の時、そんな彼のことを思い出していた私は、むかしフランシス・シェーファーというクリスチャンが書いた一冊の本を思い出していました。その本の内容ではなく、その本のタイトルです。私は独り言に、「そうだよなあ」と。

私は彼の生活の他の面のことは多く知りませんが、ジョンは、イエス様とイエス様の愛をよく知っていたと思いました。「この世には、イエス様だけにしか望みがないのです。何としてでも人々にイエス様を知ってもらいたい」その願いが、彼の人生をそのようにさせていたのだと思いました。「それでは、それでは、いかに生きるべきか？」彼の人生は、イエス様を伝えたい願いで満ちていました。

前夜式に650人余りの人が来られた。ジョンの親戚の人から、「半分くらいの人にはクリスチャ

ンじゃぁないと思います…」私はその時、それらの方が、ジョンと関わった中で、ジョンの正直で、見せかけでないイエス様の愛を、感じていたのだと確信していました。イエス様、ジョンをありがとうございます……。

告別式

ジョンさんとなおみさんのために書いて、彼らの結婚式で歌った歌に「ウェディングソング」というのがあります。なおみさんが、その歌を告別式で私に歌ってほしいとルツチャンから知らされました。結婚式は28年前の2月16日、そして、告別式は、それと同じ日の2月16日。私、歌うんですか？涙が止まらない。

「ウェディングソング」

一人の男が家を出て 一人の女を慕い始める
ほんのこの前までのイタズラボウズが
今日晴れて嫁もらう
神の愛の中で守られ
「めでたい！」今日の日になりました
一人の女が親を離れ 一人の男を慕い始める
ほんのこの前までの恥ずかしがり屋が
今日晴れて嫁に行く
神の愛の中で守られ
「めでたい！」今日の日になりました

他の誰でもない君をこの世が始まる前から
選んでいてくださった神のみ業はほむべきかな
お父さんお母さん旅立つ日が来ました
言葉にならないこの気持ち
「ありがとう」心から

神様あなたが私を愛してくださったそのように

今日私の妻となる人を愛させて下さい命かけて
死が二人を離すまで全て捧げて仕え合う
神の愛で心満たされ愛し合い人に喜ばれ
二人は一つで歩いて行く今から
はかり知れない神の恵み
「ありがとう」と言う他なし
神は愛 神は愛

奥さんと子どもたちにとって、また、親戚、教会の兄弟姉妹をはじめ、彼を知っている多くの兄弟姉妹や知人、私にも、ジョンの早い天国への旅立ちで多くの悲しみがあります。なぜイエス様がジョンをこのように早くとられたか、私は理解できないのです。



しかし、私たちのために十字架にかかって死んで、そして、よみがえってくださった方、その方の時に人は生まれ、その方の時にこの世を去ることを、イエス様の愛と天国での永遠の命の希望の中に確信させられています。

どうか、家族、親戚、教会の兄弟姉妹のために続けてイエス様にお祈りしてください。なおみさん、ジョージくん、ルツちゃん、ジェイクんです。

一つだけさ もらった命は この世では
一つだけさ 生きる命は この世では
一つだけさ 捧げる命は この世では
一つだけさ 与える命は この世では

Noboru Morishige

ザ・デイ / 森繁 昇

〒744-0019 山口県下松市桜町2丁目17-24
FAX▶0833-91-6492
E-mail▶thewindisblowing@hotmail.com
振替口座▶01330-4-93687 ザ・デイ

HP / thedaywill.com

Noboru Morishige
P.O.BOX 1666
KEAAU, HAWAII 96749 U.S.A
TEL ▶808-966-9252

